

プログラム

2025年2月8日(土)

【講演会場】

特別講演

11:00～12:00

座長：沖 英一（和仁会病院）

「未来を切り開く、OTの役割と使命」

日本作業療法士協会会長 山本 伸一 先生

市民公開講座

13:10～14:10

座長：渡辺 良一（長崎労災病院）

「生きる」

株式会社CREIT代表 高橋 尚子 さん

【口述会場 1】

学会長基調講演

12:10～13:00

座長：坪田 優一（愛野ありあけ病院）

「レジリエンスで創る未来 ～症例発表のメリットと作成のポイントを厳選して～」

長崎労災病院 久保田 智博

一般演題Ⅲ〈自動車運転・MTDLP〉

13:50～14:20

座長：市山 明伸（JCHO松浦中央病院）

Ⅲ-1 左半側空間無視を呈した症例の自動車運転再開支援の経験
—行政機関や関係各所との関わり方の検討—

JCHO諫早総合病院 下濱 太陽

Ⅲ-2 運転再開に向けて注意機能の改善を目指した症例

池田病院 團野 広大

Ⅲ-3 抽象的なイメージを明確化し更衣自立となった一例
—動作の取り掛かりを工夫しながら—

長崎北病院 岩本 謙哉

シンポジウム

14:30～15:40

司会：平川 樹（池田病院）

「困難な時代を切り開け」

～今後の学会で何が必要か？～

長崎労災病院 塚本 倫央

和仁会病院 大坪 建

愛野記念病院 山田 玄太

長崎リハビリテーション学院 桑原 由喜

Skill Upセミナー

15:50～16:50

座長：久保田 智博（長崎労災病院）

「私が考える中枢神経障害に対する上肢機能への治療戦略を紐解いて」

日本作業療法士協会会長 山本 伸一 先生

【口述会場 2】

一般演題 I 〈身障・脳血管〉

12:10～12:50

座長：牧野 航（長崎北病院）

- I-1 脳出血を呈した症例がQOL向上するための支援
愛健医院 新居 陽南
- I-2 スマートフォンを用いて排尿管理の自立支援に関わった一症例
耀光リハビリテーション病院 久間 健志
- I-3 被殻出血後に重度右片麻痺を呈した症例に対する麻痺手の使用頻度向上に向けた関わり
—ADOCを用いて目標設定を図った一例—
長崎リハビリテーション病院 植木 史維真
- I-4 長期入院で食事の介助量が増加した患者に対して段階的に介入し
介助量軽減が図れた一例
耀光リハビリテーション病院 中村 花音

一般演題 II 〈身障・運動器〉

13:00～14:00

座長：篠田 真（長崎県対馬病院）

- II-1 生活動作指導を行いADLが改善した中途視覚障害の一例
長崎原爆病院 赤羽 寅彦
- II-2 多発性硬化症患者の起居動作から移乗動作までの一連の動作獲得を目指して
長崎北病院 平山 ほのか
- II-3 「生活範囲の拡大と家族の過介助の軽減にむけて」
～右大腿骨顆上骨折を受傷した一症例～
池田病院 明島キラ
- II-4 模擬訓練を行ない、美容師としての復職に繋がった症例
耀光リハビリテーション病院 川内野 茜
- II-5 BHAを施行された症例に対する自助具・反復訓練を用いた不安感へのアプローチ
宮崎病院 澤村 美香
- II-6 母指内転障害を呈した、母指CM関節症術後患者の経験
—側副ピンチ動作獲得に向けた介入—
公立小浜温泉病院 田中 光

一般演題IV 〈身障・ADL〉

14:10～15:00

座長：戸田 皓之（耀光リハビリテーション病院）

- IV-1 心不全患者に対する療養指導介入
—心不全の病態理解に乏しく行動変容に難渋した患者に対する療養指導介入—
長崎労災病院 緒方 友里夏
- IV-2 呼吸リハビリテーションにおける作業療法士の役割
—HOT導入を見送り復職が可能となった事例—
長崎原爆諫早病院 岩谷 夏々子
- IV-3 介助に依存的な症例に対する排泄動作自立に向けたアプローチ
—環境調整やエラーレス法を用いて—
長崎北病院 前田 凧沙
- IV-4 ベッド上での生活から内的動機付けによりADL自立・趣味活動再開へ
長崎北病院 北御門 里奈
- IV-5 ADL場面で手指の不使用を招いていた顕微鏡的多発血管炎患者に対して
趣味活動を用いた作業療法介入が奏効した一例
長崎原爆病院 岡村 諒平

一般演題V〈発達・身障〉

15:10~15:40

座長：深見 英則 (BLUE PLANETS)

- V-1 不登校リスクが高いASD児童への保育所等訪問支援の一例
NPO法人 ことと 保育所等訪問支援事業所 RinRin 高石 美穂子
- V-2 ASD幼児における感覚プロファイルに基づく早期介入と保護者教育の効果
～親子のふれあい遊びによる社会性発達の促進～
キッズアンドファミリークリニック出口小児科医院 山口 佳子
- V-3 『電車に乗りたい』夢を叶える
－重症心身障害者の電車に乗るサポートに関わって－
愛健医院 千北 晃

一般演題VI〈精神〉

15:50~16:30

座長：岩阪 真大 (出口病院)

- VI-1 不眠克服プログラム「快眠の部屋」の取り組み
－快眠への不安や自信の低下に改善がみられた症例－
道ノ尾病院 嵩下 将輝
- VI-2 長期入院高齢患者によるクローズドグループの運営と関わりを通して
西海病院 石橋 俊作
- VI-3 一酸化炭素中毒による遅発性脳症を呈した症例に対する精神科作業療法の経験
長崎大学病院 山園 大輝
- VI-4 脳血管性認知症患者に対する小集団でのアプローチ
－「できた」と思う気持ちを支える－
佐世保北病院 中島 拓郎

2025年2月9日(日)

【口述会場 1】

若手優秀演題

9:30~10:00

座長：小出 将志（耀光リハビリテーション病院）

急性痛患者に対し認知行動療法を用いて慢性疼痛対策を行った事例
—不安と破局的思考の無力感の改善を目指して—

虹が丘病院 光武 佐和子

左被殻出血により右片麻痺を呈した症例に対する急性期からのミラー療法

長崎大学病院 中川 祐

麻痺手の使用頻度向上に向けて関わり方を工夫した一症例
—片手動作で困難さを感じているADLに着目して—

長崎リハビリテーション病院 中山 研一

一般演題Ⅶ〈精神・その他〉

10:10~10:50

座長：竹本 知高（佐々病院）

VII-1 精神科長期入院患者へのIllness Management and Recovery の実践報告

日見中央病院 下田 博之

VII-2 なぜ虐待は繰り返されるのか
—人権擁護委員会の活動経緯—

出口病院 岩阪 真大

VII-3 臨床教育担当者としての指導履歴からの一考察
—臨床現場で今求められる指導とは—

耀光リハビリテーション病院 三宅 陽平

VII-4 通所リハにおいて他事業所との情報共有の重要性を実感した事例
—重度介護者における移動・排泄への関わり—

和仁会病院 串間 慎吾

EXPERTセッション1

11:00~11:40

座長：小中原 隆史（道ノ尾病院）

学童保育における作業療法士の取組みについて
—学童保育支援員と作業療法士の協働事例—

長崎県作業療法士会事務局他団体対策部子どもの地域生活支援班 原田 洋平

わきあい愛のつどいカフェの取り組みと今後の展望
—地域で支え合うカフェを目指して—

愛野ありあけ病院 坪田 優一

反復経頭蓋磁気刺激療法と作業療法の併用がうつ症状に及ぼす効果 **（最優秀演題）**

佐世保北病院 日南 雅裕

重度低栄養症例に対するリハビリテーション栄養の経験

愛野記念病院 秋山 謙太

EXPERTセッション2

11:50~12:30

座長：黒木 一誠（長崎北病院）

脳底動脈閉塞による閉じ込め症候群に対する新たな評価の試み

—近赤外線分光法（Near infrared spectroscopy：NIRS）を用いて評価を実施した一例—

長崎大学病院 光永 済

身体失認・上肢麻痺を呈した回復期脳卒中患者に対して病棟実施型CI療法が上肢機能・上肢の使用頻度に与えた影響—症例報告—

宮崎病院 原 修平

高齢の両大腿切断患者に対する排泄動作の再獲得に向けた作業療法の経験

長崎記念病院 中村 和也

共に生きる—急性期から頸髄損傷と末期がんに対する作業療法を介入した事例—

長崎労災病院 塚本 倫央

【口述会場 2】

教育講演

9:30～10:40

座長：小柳 昌彦（長崎北病院）

「リハビリテーション医療だからできる就労支援と自動車運転支援」

中国労災病院 脳神経外科医 豊田 章宏 先生

一般演題Ⅷ〈地域・福祉用具〉

10:50～11:40

座長：山口 勝史（特別養護老人ホームチューリップ）

Ⅷ-1 佐々町における認知症に対する作業療法士の関わり

佐々町多世代包括支援センター 久保 宏記

Ⅷ-2 当院作業療法士の平戸市フレイル予防事業への関わり

平戸市立生月病院 前川 俊太

Ⅷ-3 地域介護予防活動支援事業におけるアウトカムについて（第一報）

－佐世保市日宇圏域サロン活動への介入を通して－

佐世保中央病院 兼石 匠

Ⅷ-4 理想的なコミュニティをめざして

－私にできることは何だろう？－

菊地病院 西村 義人

Ⅷ-5 段ボールで作る福祉用具の紹介

佐世保国際通り病院 内野 保則

一般演題Ⅸ〈身障〉

11:50～12:40

座長：市丸 大輔（JCHO松浦中央病院）

Ⅸ-1 頸髄損傷患者に対し急性期から食事動作獲得を経て障害受容に至った症例

長崎労災病院 中屋 公汰

Ⅸ-2 覚醒下開頭腫瘍摘出術が行われた症例に対する周術期作業療法

－術後の身体・認知機能の経時的変化－

長崎大学病院 梅原 小牧

Ⅸ-3 がん治療中に脳梗塞を発症し意欲の低下を認めた症例

－支持的介入による意欲の向上・能動的行動の促し－

長崎大学病院 山下 真生

Ⅸ-4 肩手症候群の症状変化に応じたOT介入

松岡病院 有馬 冬桜

Ⅸ-5 右皮質下出血を呈した患者の食事動作の獲得に繋がった一症例

佐世保中央病院 濱崎 ひより